



会 津 大 学

後援会だより

第 49 号

発 行: 会津大学後援会(事務局 学生課)

発行日: 2023 年 3 月 1 日

住 所: 〒965-8580 福島県会津若松市一箕町鶴賀

電 話: 0242-37-2515

U R L: <https://u-aizu.ac.jp/>

学長あいさつ

「スマートシティ会津若松」
に思う 会津大学長 宮崎 敏明

会津大学が位置する会津若松市は、歴史のある観光地であると共に、近年「スマートシティ」としても全国的に知られるようになった。会津若松市がスマートシティを掲げたのは、2013 年であり、2011 年 3 月に発生した東日本大震災からの復興がきっかけであった。会津大学も、復興支援センターを立ち上げ、福島県をはじめ東北地域の復興のために、情報通信技術(ICT)を活用した様々な取り組みを、会津若松市や企業と共同で実施してきた。会津若松市が保有する様々なデータのオープン化も進んでいる。それら 10 年にわたる市内での取り組みが、「スマートシティ会津若松」の源流である。

昨年、それらの実績が評価され、国が進めるデジタル田園都市国家構想を推進する典型的な地方都市として、会津若松市の提案が採択され、様々なサービスを市民に提供すべく、この地に集結した多くの企業が鋭意活動を活発化している。それに先立ち、会津大学は、会津若松市、および、80 社ほどの企業からなる AiCT コンソーシアムと三者間協定を結び、デジタル田園都市国家構想を推進する一組織としての顔を持つことになった。会津若松市が進めるデジタル田園都市国家構想に会津大学が

参加することは、私が強く望んだことでもある。それは、「個別サービスで得たデータを共有し、単体では出来ない複合サービスを地域住民に提供すること」という事項が、デジタル田園都市国家構想には明示されているからである。これまでの国家プロジェクトは、関係者だけで事を進め、周囲からは何も見えず、何の恩恵もないままに終わるケースが多かったことへの国の反省でもあろう。地域住民に直接成果を還元するというのは、「ICT は人に役立ってこそ意味がある」という私の心情とも一致する。

もう一つ、本構想に会津大学が絡む理由は、「学生の実践教育の場」の提供である。大学で、知識やスキルは教えられるが、それが実際どのように使われ、人の役に立つのかは、自ら経験しなければ体得出来ない。今、AiCT コンソーシアム参加企業を中心に、本学学生を、インターンシップ・アルバイトで雇用してもらい、彼らが担当者となって、当該企業が展開するサービスを市民に橋渡しする役割を担ってもらおう仕組みを作ろうとしている。学生達は、文字通り市内全てを実践教育のフィールドとして、様々な経験を積むことが出来る。また、普段スマートフォンを使用していない方々のデジタルデバイドの解消を、若者を仲介役として行える道も開ける。

ICT の力で、地域住民の生活環境が豊かになり、会津若松市が名実ともにスマートシティとなっていくことを、大学の持つ研究力と学生の持つ無限の可能性をもって、貢献していきたいと思う。

会津大学学生生活支援寄附金の活用について

本学では「会津大学学生生活支援基金」を設置し、経済的に困難な状況にある学生が、本学での学業を続けられるよう支援するため、法人・個人の皆さまや教職員からの寄附金を募っています。

2022 年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の深刻な影響が社会全体に続く中、新入生の新生活を支援するため、「会津大学学生生活支援寄附金」を財源に、学食・売店で利用できるプリペイドカード 3,000 円分を支給しました。

THE 世界大学ランキング 2023 に 6 年連続ランクイン！

2022 年 10 月 12 日(水)に発表されたイギリスの教育専門誌 Times Higher Education (THE)による「THE 世界大学ランキング 2023」において、約 1,800 校の中で、会津大学は 801-1000 位(日本の大学では 14 位)のカテゴリーにランクインしました。

「THE 世界大学ランキング 2023」は、「教育」「研究」「被引用論文」「産業界からの収入」「国際性」の5分野13指標でスコア化したランキングです。

会津大学は、同ランキング2018から601-800位にランクインしており、日本における順位は2018では13位、2019では14位、2020では16位、2021では14位、2022では13位でした。

小規模だが評価できる大学ランキングで全国4位！

全国の進学校の進路指導教諭が選んだ「小規模だが評価できる大学ランキング(※)」で、本学が全国4位となりました。「英語による卒論が必須であり、グローバル化と情報化という、現代日本の社会構造の変化にマッチした教育・研究を進めることから注目度が増している。」と評価をいただきました。

※ ㈱大学通信が全国の約2000進学校を対象にアンケートを行い、624校が回答。

2022年度秋季学位記授与式・秋季入学式を開催しました

新型コロナウイルスの感染拡大防止という観点から、規模を縮小して開催しました。(学生及び教職員のみが参加。卒業記念パーティーは中止。)

学位記授与式

開催日：2022年9月14日(水)

秋季学位記授与者：

【学部】16名

【大学院】博士前期課程13名、博士後期課程8名

入学式

開催日：2022年10月3日(月)

秋季入学者：

【学部】17名、

【大学院】博士前期課程23名、博士後期課程6名



学生の活動紹介 ～大学発ベンチャー～ <株式会社ブランチズム>

株式会社ブランチズム代表の橋本です。私たちは、会津大学発ベンチャーとして2021年12月に創業し、昨年4月に学生のためのコミュニティアプリとしてSplanntをリリースしました。Splanntは、フットワークの軽い大学生に対して、イベントを簡単に企画してすぐに集まれるところをアピールポイントにしています。

創業のきっかけは、コロナ禍でも出会いのきっかけを提供するサービスを作りたいと思い、Splanntの前身アプリである「solo-campus」(ソロキャン)を趣味で開発したことでした。

ソロキャンは試作品ながらも、利用者から好評の声をたくさんいただき、



株式会社ブランチズムのメンバー
(中央：代表の橋本 志穂実さん)

その反応から私は製品化そして事業化を確信し、大学の友人と創業を決意しました。

創業決意後は1ヶ月で起業し、その後3ヶ月で最初の自社プロダクトであるSplanntのリリースに至りました。リリース後も大学での実証実験や外部でのピッチ、ユーザーヒヤリングを通して、どのようなサービスに仕上げていくか試行錯誤を続けています。また会社としては、自社プロダクトの開発に加えて、受託開発やSNSマーケティング・イベント運営など、会津地域を中心に行なっております。

今後は、Splanntを「若者を代表するコミュニティアプリ」を目指して改良を続けると共に、他業界との共同プロトタイプ開発を推進していきたいと思えます。創業以前の学生生活や創業から現在に至るまで様々なプロジェクトや案件に取り組んできましたが、0→1が自分達の得意領域であると考えています。また、今年は様々な業種業界や学生を巻き込んでいくようなコラボの年にしていきます。特に学生には、個人やサークルでも出来ないことを遺憾なく発揮出来る機会を産み出したいです。

会津大学学園祭 -蒼翔祭- の紹介 ＜実行委員長 宮崎 淳太さん＞

2022年10月29日(土)、30日(日)の二日間、「"Rebuild"～MAIN FUNCTION STARTS HERE～」をメインテーマに学園祭を再構築する!という意気込みで、会津大学学園祭「蒼翔祭」を無事開催しました。

メインステージや講堂では、各サークルが吹奏楽やバンド、よさこい、ダンスなどのパフォーマンスを披露しました。恒例企画の大抽選会やクイズ大会も開催することができ、豪華景品が当選するなど大いに盛り上がりました。

模擬店では、コロナの影響で学内での飲食に制限はありましたが、サークルや外部企業様にテイクアウトで食べ物や飲みものを販売していただきました。

また、ゲスト企画としては、お笑い芸人のはんにゃ・バビロンの二組にお越しいただき、こちらも大いに学園祭を盛り上げていただきました。

対面での開催は4年ぶりということもあり、対面開催を経験していないメンバーが中心で準備をしてきました。準備段階では想定外のことが発生したりすることも度々ありましたが、なんとか無事に開催することができました。ひとえに学校関係者、そしてお越しいただいた皆様のおかげです。来年度は、より一層楽しい学園祭を開催できるよう委員一同努力してまいりますので、何卒応援のほど、よろしくお願いいたします。



フィナーレの花火の様子



メインステージのバンドパフォーマンス

コロナ禍におけるグローバル化・国際交流の展開について

～会津大学グローバル推進本部 国際戦略室～

世界的に渡航制限が徐々に緩和され、海外派遣や受入留学生の人数は少しずつではあるものの回復の兆しが見られてきました。そのような状況の中、本学では、より直接的なコミュニケーションでの英語力向上や異文化理解を促進するため、オンライン・リモート型から本来の対面での国際交流活動を再開しています。

2023 年度は、感染予防対策を十分に講じた上で、慎重かつ積極的な海外派遣を再開すべく、各国のリスク回避や危機管理等について情報収集を行い、学生の派遣や受け入れを行っていきます。

◆ 海外の協定大学との連携 ◆

多くの海外の大学・研究機関等と協力関係を結び、学術研究交流を重ねることで、世界中に交流基盤を構築しています。コロナ禍においても粘り強くオンラインでの地道な交流を継続してきました。ここで培われた協力・信頼関係を活かして、コロナ後を見据えたさらなる協定校との交換留学や国際会議、共同研究等を進めていきます。

◆ 海外留学プログラムの再開と、留学生の受入れ ◆

1. 海外中期派遣：4名決定(米国3名、ドイツ1名、留学期間：2022年8月から3か月～1年間)

・派遣先：ローズハルマン工科大学(アメリカ)、単位取得を目的とし、学生寮にて共同生活。

派遣学生：学部3年：浅井海斗さん、石井大智さん、

学部2年：高橋琳太郎さん

・派遣先：カールスルーエ応用科学大学(ドイツ)、単位取得を目的とし、アパートに滞在。

派遣学生：学部3年：五十嵐涼さん

2. 留学準備のための英語体験プログラム (10名程度：2022年9月、4泊5日)

福島県内にあるブリティッシュヒルズにおいて、授業やアクティビティをすべて英語で受け、共同生活をします。できる限り海外に近い環境において研修を行うことにより、今後の短期・中期留学の動機づけとなるプログラムです。



ブリティッシュヒルズでの食事の様子

3. グローバル・エクスペリエンス・ゲートウェイ・プログラム [GEG 短期派遣]

(各10名程度：2023年3月、3週間)

現地の同世代の学生が、どのように学習し夢に向かって取り組んでいるかを体験する短期プログラムを、ローズハルマン工科大学(アメリカ)とワイカト大学(ニュージーランド)で実施する予定です。最先端のICT技術を学び、自分を再発見するきっかけづくりとなるよう、授業の一環として実施いたします。

4. 海外からの留学生を支援(地元産のお米、野菜等の寄贈)

留学生が入国から安全かつ安心して生活できる支援を継続して行っています。また留学生支援として、地域の皆様、特に地元の農家さんより新鮮なお米や野菜等を定期的に寄贈して頂き、留学生の会津での生活をおおいに助けて頂いております。

◆ 国際交流活動 ◆

1. グローバルラウンジの活動 (International Talk, EEE-Chat, JJJ-Chat)

国際交流施設のグローバルラウンジでは、様々な活動を通して留学生・日本人学生が交流し、交友を深めています。毎月開催している International Talk は、留学生が自国の歴史や文化を紹介しています。EEE-Chat (Elective English Evening-Chat) は、日常のトピックについて簡単な英語で会話を楽しむ活動です。また、日本語を学びたい留学生に特に人気のイベントが JJJ-Chat (Joyful Japanese Journey-Chat) です。やさしい日本語で会話を楽しみながら学生同士の交流を活発にしています。EEE-Chat と JJJ-Chat は、それぞれ週一回実施しており、多くの日本人学生、留学生が参加しています。



グローバルラウンジの様子

参加している学生からは、「英語で話すのが楽しかった。」「留学生の友達が増え、視野が広がった。」等の声が多くあります。



インターナショナルトークの告知ポスター（学生が作成）

2. 地域交流「東日本大震災・原子力災害伝承館」や「福島ロボットテストフィールド」等の視察

2023年2月に原子力災害伝承館の視察を行いました。参加した学生からは、「複合災害の記録や復興に向けた取組を知り、会津大学の強みであるICT技術を通して福島の復興に何ができるのか具体的に考える良い機会となった」という感想が聞かれました。学生の皆さんにとっても、地域の問題について深く考える良い機会となっています。他にも、学生の皆さんが地域で実施される地域交流イベントに参加することで、多くの地域住民と交流し、地域を広い視点から見てもらいたいと考えています。



◆ 学生作成ビデオ紹介コーナー ◆

みなさんこんにちは。2023年春の短期留学プログラムに参加させていただく学部3年の松田峻です。今回、私は自分自身の英語力を試すことと、コロナで変化した世界の実際の様子を自分の目で見たいという思いから、ワイカトカレッジへの留学プログラムへの参加を決めました。三週間という決して長くはない期間ではありますが、実りある研修にするために主体的に行動していきたいと考えています。

留学前の事前研修として、会津大学の留学生にインタビューを行いました。インタビューの相手は中国からの留学生の陳さんにお願しました。

大学院生の方ですが同じサークル(麻雀部)に所属していることもあり、リラックスして撮影することができました。

ニュージーランドへの留学中にもう1本インタビュー動画とブログを作成します。自身の語学力をさらに向上できるように、引き続き学習を頑張りたいと思います。

今回留学するにあたり、ご支援くださった大学関係者の皆様と両親にこの場をお借りして感謝申し上げます。



インタビューの様子

URL: <https://youtu.be/jtj1EtFt1YU>
Video Assignment/Ryo Matsuda
youtu.be

最後に、これからも可能な限り学生が参加できる国際交流活動を支援し、ポストコロナを見据えて、国際交流・海外留学のきっかけづくりに努めてまいります。

※グローバル推進本部 国際戦略室については、下記からご覧いただけます。

■国際戦略室 ウェブサイト

<https://u-aizu.ac.jp/osip/>

■プログラムに参加した学生のレポート

<https://u-aizu.ac.jp/osip/dispatch/report/2021-18.html>

■グローバルラウンジの活動について

<https://u-aizu.ac.jp/osip/abroad/gl.html>

■海外の協定大学との連携

<https://u-aizu.ac.jp/osip/school/index.html>

学内ニュース

1 スキルアップ奨励事業

学生のコンピュータの専門知識及び語学力の向上を図るため、情報処理技術者試験の合格者及び TOEIC 等の語学試験の高得点獲得者に奨励金を支給しています。該当人数は以下のとおりです。

〔情報処理技術者試験〕

■応用情報技術者	3 名	(1年生(2)、2年生(0)、3年生(0)、4年生(1))
■情報処理安全確保支援士	1 名	(1年生(0)、2年生(1)、3年生(0)、4年生(0))

〔TOEIC〕

■600点以上730点未満	52名	(1年生(19)、2年生(7)、3年生(20)、4年生(6))
■730点以上860点未満	21名	(1年生(5)、2年生(2)、3年生(8)、4年生(6))
■860点以上	11名	(1年生(2)、2年生(2)、3年生(3)、4年生(4))

2 就職活動交通費、宿泊費補助事業

首都圏等、遠方で就職活動をすることが多くなる学生に、公共交通機関の利用に伴う交通費と宿泊費を補助する就職活動交通費及び宿泊費補助事業を実施しています。

2020 年度から新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、オンラインでの採用選考が増加したため、補助件数は減少傾向が見られます。

■交通費	3・4年生 17 名
■宿泊費	3・4年生 8 名

3 研修助成事業

学生の国際学会及び研修会等の参加を奨励するため、海外で開催される国際学会において研究成果を発表する学生や、国内外を問わず、学生の指導教員が有意義と認める研修会等へ参加する学生に対し、旅費の一部を助成しています。

■2022 年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により実績がありませんでした。

4 クラス活動補助事業

教員と学生同士の日常的な結びつけを強め、常に気軽に相談し合える環境を作るため、クラス単位の活動(食会、レクリエーション活動)に係る経費の一部を助成しました。実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症防止対策を講じています。

■2022 年度は、実績がありませんでした。

5 朝食定期券助成

学生の健全な食生活の維持と向上を目的に「朝食定期券」の購入金額の一部を食堂と協力し助成しました。多くの学生が大学で朝食をとり、講義に臨んでいます。

2022 年度も、新型コロナウイルス感染症拡大の社会的影響を鑑み、学生の経済的支援するため、特別価格として、一か月分を 1,500 円で提供しました。(前期 4 月～7 月、後期 10 月～1 月に実施)

■利用枚数計 941 枚 (助成額計 3,763,828 円)

6 大学祭協賛行事

10月の蒼翔祭(学園祭)の開催に合わせて、後援会事業として保護者向けに以下の事業を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、蒼翔祭の規模を縮小して実施することになりました。

これにより、2022 年度は、下記の事業については、開催を中止しました。

〔会津大学報告会・保護者のための就職講演会〕

会津大学報告会…本学の教育、修学支援制度、国際交流、就職支援等についての講演、大学院の説明。

就職講演会…本学における就職支援事業の紹介と支援体制の説明、就活学生への保護者サポートのあり方などの講演。

〔保護者のための各種相談会〕

学生部長や就職相談員等の学内関係教職員による、修学や進路、生活、心身の健康の問題に関する個別相談会。

〔懇親会〕

同窓会との共催による懇親会を開催。(例年、保護者、同窓生、教職員も参加します。)

2023 年度 後援会事業予定

通年 新入生クラス活動支援事業
就職活動交通費・宿泊費補助事業
ボランティア活動費補助事業
スキルアップ奨励金事業
朝食定期券補助事業
4月 後援会総会および
第1回後援会役員会

7月 学生会・学園祭実行委員会への助成
8月 後援会だより 50 号発行
10月 第2回後援会役員会
大学報告会・相談会・懇親会
3月 後援会だより 51 号発行
第3回後援会役員会
卒業記念パーティー

※上記はあくまでも予定であり、時期や内容等は変更になる可能性があります

■ 就職相談・就職支援

新型コロナウイルス感染症拡大により、企業の採用選考方法においてウェブ面接などのオンライン化が一気に進んだことを受けて、本学での就職支援においても積極的にオンラインツールを活用しています（例：Zoom 等のウェブミーティングシステムによる説明会の開催、求人・就活情報等のウェブ掲示、就職支援室でのリモート相談など）。

一方、希望する学生には対面での就職相談や面接指導を行い、学生一人ひとりに寄り添ったきめ細かい就職支援ができるよう取り組んでいます。

■ 学内就活関連イベント

新型コロナウイルス感染症対策及び企業の採用選考方法にあわせ、規模を縮小またはオンラインで開催しています。

◎合同業界研究会（県内企業）2023 年 2 月 20 日・21 日

参加企業：オリンパス、シグマ、東北村田製作所、信越化学工業、福島キャノン、東日本計算センターなど 17 社

◎合同企業説明会（県外企業）2023 年 3 月 9 日・10 日

参加企業：NTT ドコモ、トヨタ自動車東日本、伊藤忠テクノソリューションズ、京セラコミュニケーションシステム、日本オラル、スズキなど 24 社（予定）

上記のほか、企業が個別に説明会を実施する個別企業説明会も随時ご案内しています。

■ 2022 年度会津大学就職内定率(2022 年 2 月現在)

【学部】	進路	希望者数	決定者数
(1) 就職	●民間企業	145	136
	(就職内定率)		(93.8%)
	●教員	2	2
	●公務員・団体等 起業・家業	7 0	6 0
	就職 合計	154	144
(2) 進学	■本学大学院	52	37
	■他の大学院	5	5
	■海外の大学院	2	2
	進学 合計	59	44

【大学院】	進路	希望者数	決定者数
(1) 就職	●民間企業	47	46
	(就職内定率)		(97.9%)
	●教員	0	0
	●公務員・団体等 起業・家業	0 0	0 0
	就職 合計	47	46
(2) 進学	■本学大学院	5	5
	■他の大学院	3	3
	■海外の大学院	1	1
	進学 合計	9	9

お知らせ

● 会津大学事務局・後援会事務局からのお知らせ

会津大学では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、2022 年度春季学位記授与式(2023 年 3 月 20 日予定)及び 2023 年度春季入学式(2023 年 4 月 4 日予定)においては式典の規模を縮小し、保護者・来賓のご参加はお控えいただき、学生と教職員のみで執り行うことといたしました。

ご家族の皆様におかれましては、ご同席いただくことがかなわず、誠に残念でございますが、何卒ご理解を賜りますようお願いいたします。

● 学生課からのお知らせ

〔授業料徴収時期の変更について〕

2023 年度より、授業料の徴収時期が変更となります。今後は以下の日程で口座振替による引落請求をさせていただきますので、前日までにご準備くださいますようお願いいたします。

【旧】2022年度まで

○前期授業料 4月末日

○後期授業料 10月末日

【新】2023年度から

○前期授業料 5月末日

○後期授業料 11月末日

〔卒業記念アルバム〕

卒業アルバムは、(株)メディア出版新潟支社が作成・販売し、予約も同社が直接受け付けます。

なお、詳細につきましては別途案内を郵送いたします。

〔成績表の保護者への送付〕

ご家庭においても大学での学修状況を確認いただくとともに、大学生生活の話をするきっかけとしていただきたく、保護者の皆様へ成績表をお送りしています(例年3月中)。

4月上旬になっても御手元に届かない場合は、御手数でもご連絡をくださいますようお願いいたします。

■連絡先 教務係 0242-37-2600

〔転居等による住所の変更〕

保護者あての送付物が「転居先不明」で戻ってくる事例が多く見受けられます。

以前大学に届出いただいている住所から変更した場合は、速やかに「連絡先変更届」を御提出くださるようお願いいたします。

■連絡先 学生支援係 0242-37-2515

2023 年度 会津大学教務日程(予定)

【前期(第1・2学期)】

3月1日~3日	履修登録期間
4月4日	入学式
4月4日~6日	新入生オリエンテーション
4月3日~6日	健康診断
4月7日	前期・第1学期授業開始
5月17日、24日	内科検診
6月2日~8日	第1学期試験
6月9日	第2学期授業開始
8月1日~7日	前期・第2学期試験
8月8日~9月30日	夏季休業

【後期(第3・4学期)】

8月28日~30日	履修登録期間
10月3日	後期・第3学期授業開始
11月4日、5日	蒼翔祭
11月30日~12月5日	第3学期試験
12月6日	第4学期授業開始
12月23日~1月3日	冬季休業
2月8日~14日	後期・第4学期試験
2月19日、20日	卒業論文発表会
3月1日~31日	春季休業
3月19日	学位記授与式